ドラコ取扱説明書

この度は弊社製品ドラコをお買い求めいただきまして有難うございます。本製品はトイラジといわれる玩具ではありません、組立ならびに飛行には十分な専門知識が必要です。また本品は中、上級者を対象にした製品で初心者の方は対象外の製品です。製作ならびに取扱には十分注意してください。本製品に関する事故その他一切の事故等のリスクは弊社ならびに輸入業者は負いかねます。皆様方の責任において使用してください。

ドラコ DORACO

幅　1245mm

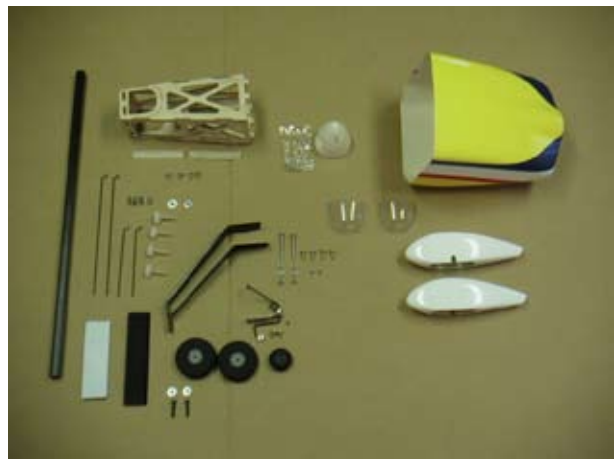
長さ 1047mm

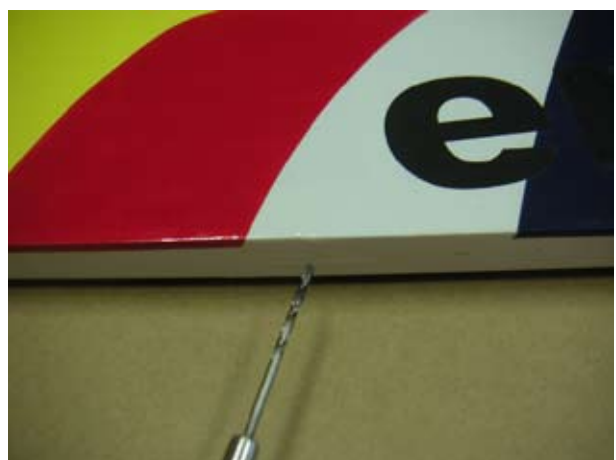
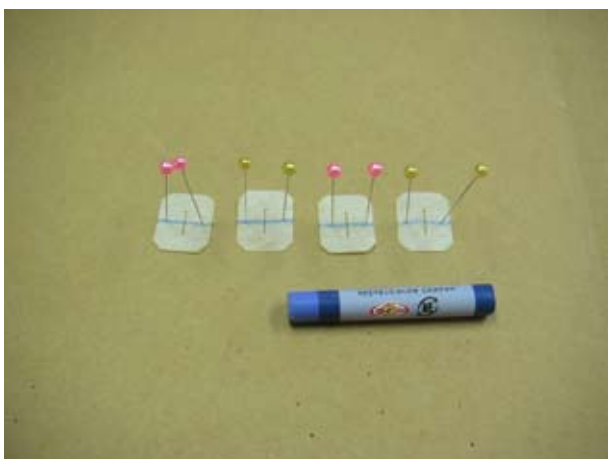
重量 1200－1250g

翼面積 23, 5dm2

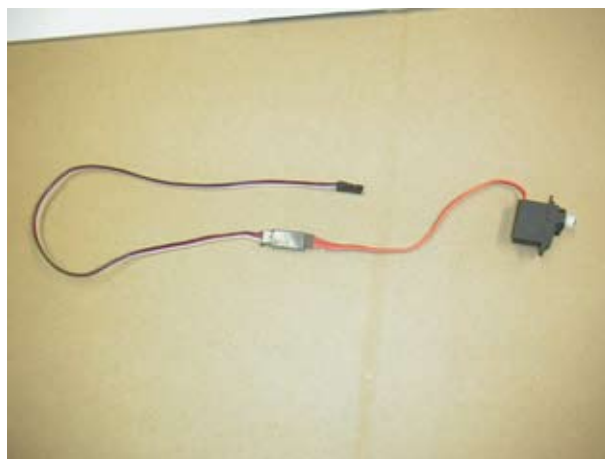
ラジオ 4ch4s 1ｱﾝﾌﾟ

販売価格 28000 円税込み

キット内容　本体

付属品

主翼部の工作

ヒンジがしっかり接着できるよう 2-3 ミリのピンバイスでヒンジスリットに穴をあけます。

写真のようにヒンジセンターにクレヨンで線を引きマチ張りを打ちます。クレヨンはヒンジセンター部の瞬間接着剤よけです。

5 で下準備をしたヒンジで主翼とエルロンをセットします。

位置がよければ低粘度瞬間接着剤を慎重に流し込み接着します。

エルロン用サーボに延長コードを差込テープ等を使って抜け止め処理をします。

エルロンサーボを取り付けリンケージをします。

主翼を胴体に取り付け、水平尾翼を胴体のスリットに差込左右均等になる位置を測ります。

水平尾翼のフィルムのカットラインをマークします。

カットラインの内側 2 ミリくらいのフィルムをカットします。

水平尾翼を接着します。

垂直尾翼も水平尾翼と同様に胴体に取り付けます。

エレベーター、ラダーをエルロンと同様の手順でグラスヒンジで取り付けます。

胴体後部のサーボ取り付け部のフィルムをはがします。今回は半田ごてを使いました。フィルムの焦げたにおいがしますが綺麗に仕上がります。

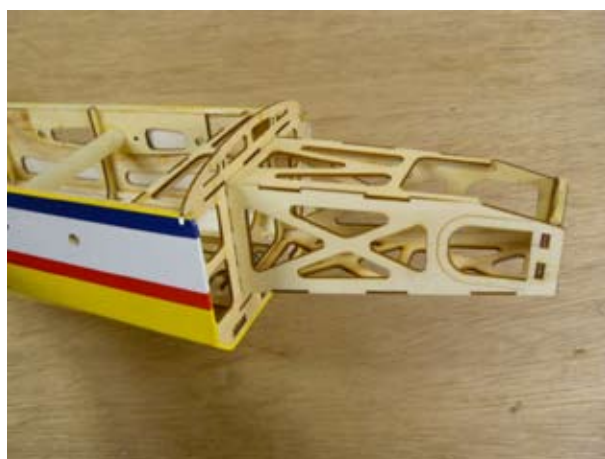
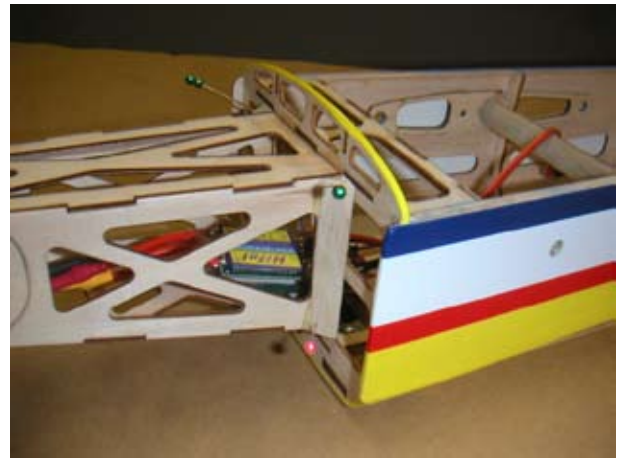
サーボに延長コードを取り付けます、エルロンサーボと同様に抜け止め処理をします。

エンルート製サーボテスターを使うと取り付け時にサーボのニュートラル位置が出せるので非常に便利です。

エレベーターサーボを取り付けリンケージをします。

ラダーも同様に処理します。

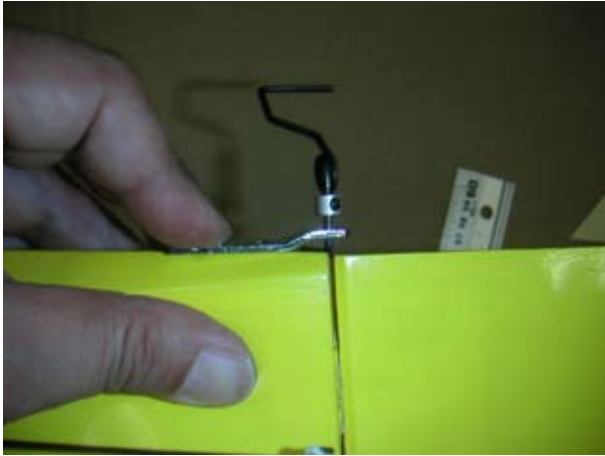
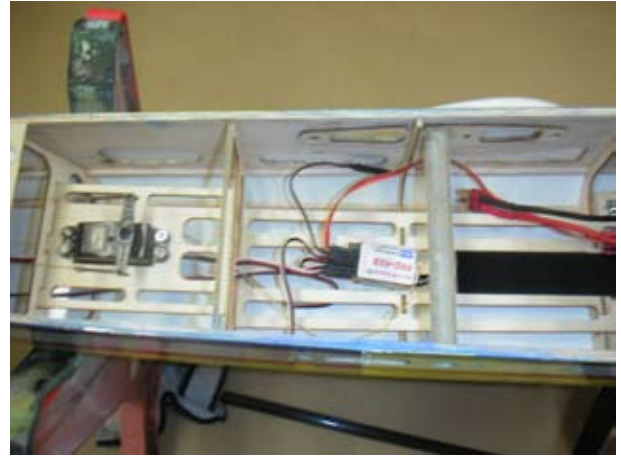
ラダーサーボは両引きにも出来ます。ワイヤーの取り出し穴があらかじめあけてあります、胴体後部を注意してみてください。

モーターマウントの取り付け。

モーターマウントを胴体に接着します。

同梱の三角材を使い補強します、また補強は適時追加してください。

カウルを胴体にタッピングビスでとめます。

メインギアの組立　ボルトにワッシャー、ゆるみ止めナット、タイヤ、ナット 2 個の順で取り付けます。

スパッツをワッシャで挟み固定します。その後位置が決まったら、タッピングビスでメインギアと固定します。

この作業には写真のようなスパナがあると便利です、100 円ショップで入手できます。

写真を参考にテールギアを取り付けます。

胴体内メカ室部分の様子です、コードはタイラップ等で固定することをお勧めします。

完成　重心位置は主翼前縁胴体の付根側で 75 mmくらいでセットしてください。最新の高性能ブラシレスモーター、アンプ、リポバッテリーは非常に軽量に出来ています。そのため所定の重心位置に合わせにくい場合があります。こういった場合潔くバラストを使用してください、本機もモーターマウント下に若干のバラストを取り付けています。

推奨パーツ

モーター	エンルート社	enPower41 ミドル KV900
		（ハイパワーセットのためマウントの補強が必要です）
		または enpower32 ロング　KV1000
アンプ	エンルート社	HAIFEI　45A
リポバッテリー	エンルート社	enlipo　3S2050mah
サーボ	エンルート社	9gサーボ　B9BBもしくはD9BB

参考データー　enPower41 ミドル使用時　APC12x6　8100rpm/41A　リポ 3 セル使用時

enPower32 ロング使用時　APC11x5.5　8500rpm/30A　リポ 3 セル使用時